

2017年 仔ヒキガエルの登山日誌

無降雨期間が長かったため 登頂は昨年より
12日遅かった。

下山した親ヒキガエルは100匹のオーダー

産卵数は15万～140万匹

登山道に出てきた数 1万匹のオーダー

6月30日 7合目までに458匹

7月5日 8合目までに57匹

7月8日 山頂までに85匹と山頂に16匹

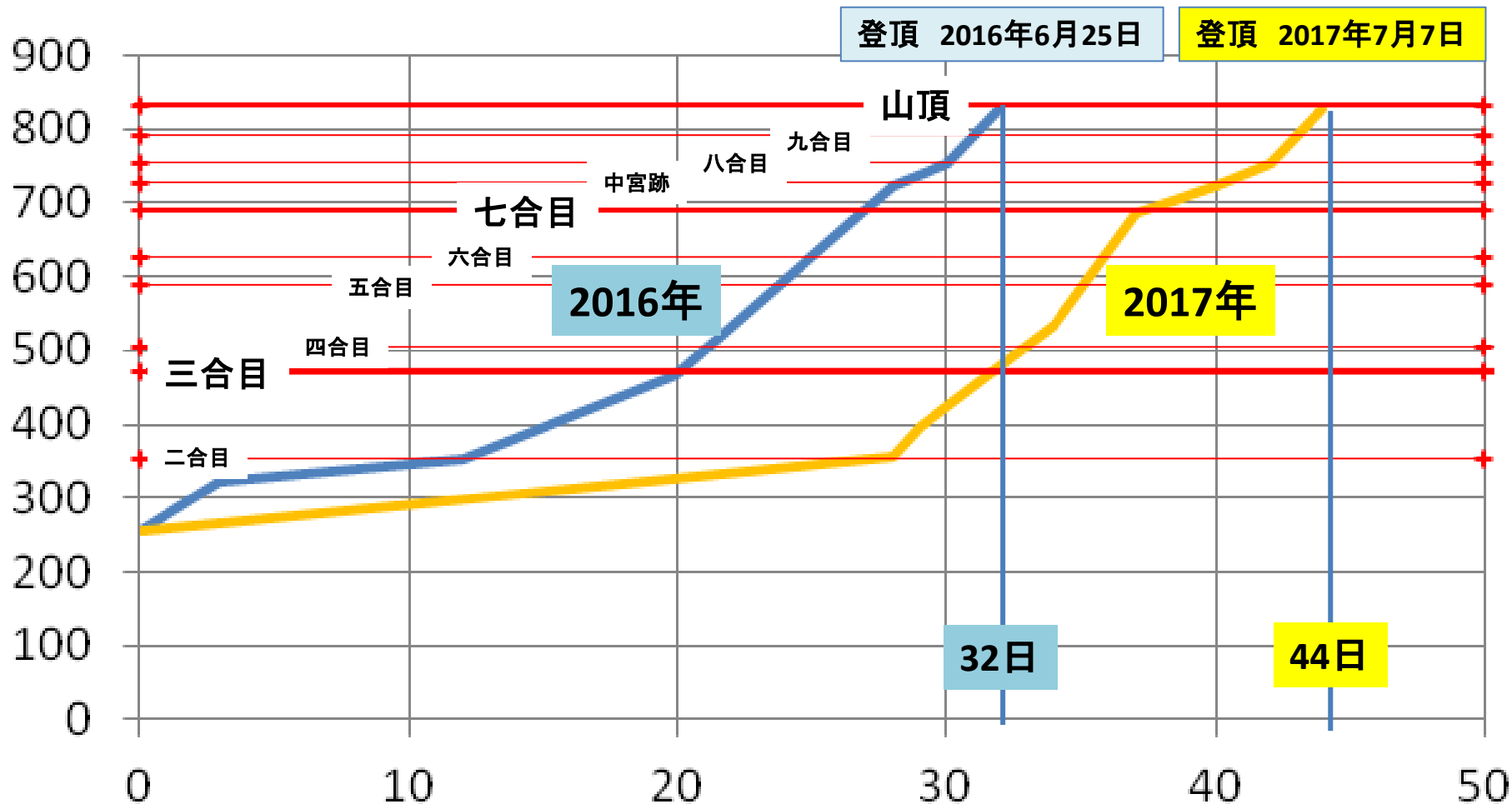
7月10日 山頂付近に76匹

仔ヒキガエルの登山行程図



仔ヒキガエルの登山記録

標高
(m)

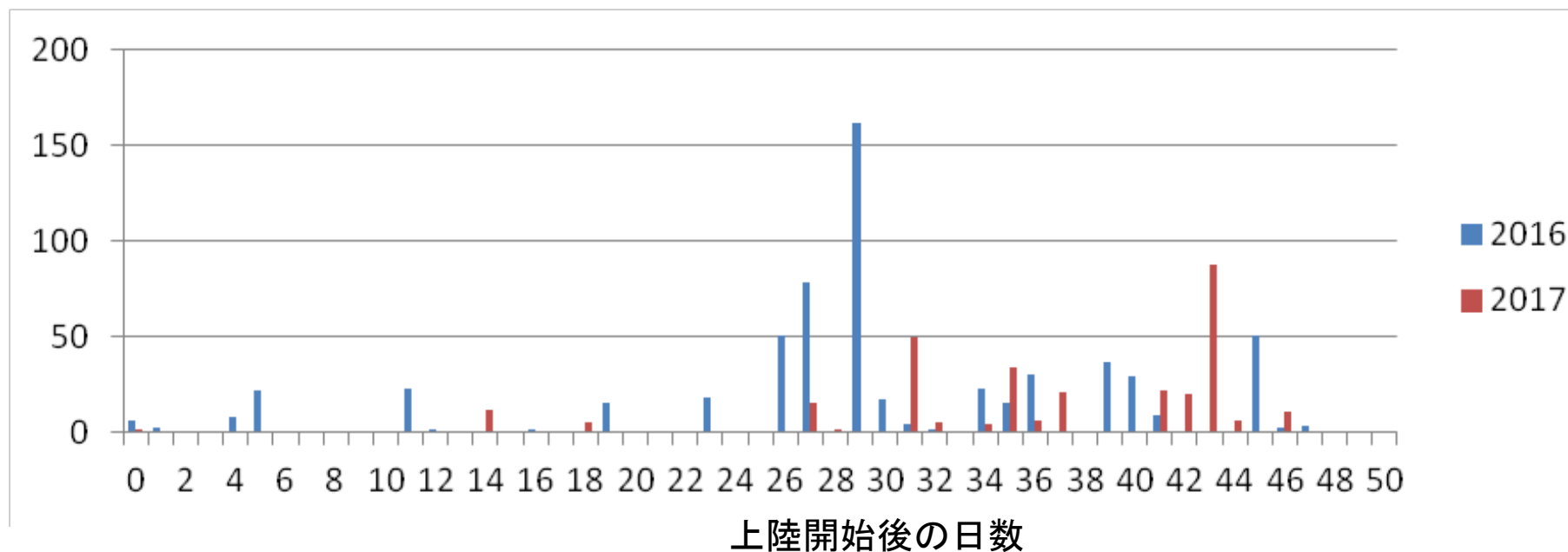


上陸 2016年5月24日

上陸 2017年5月24日

上陸開始後の日数

日降水量
(mm)



上陸開始後の日降水量(大宰府市)

2017年は山頂に達するのに、2016年に比べて約2週間遅かった。
その理由は 上陸後2週間ほど雨が降らずに、乾燥気味であったことである。
無降雨期間、仔ガエルは草むらか昆虫が掘ったと思われる孔に避難していた。



2017年5月28日 孔の中で暑さを避ける



2017年6月30日

登山中の仔ヒキガエルを食べた直後の仔ヤマカガシ

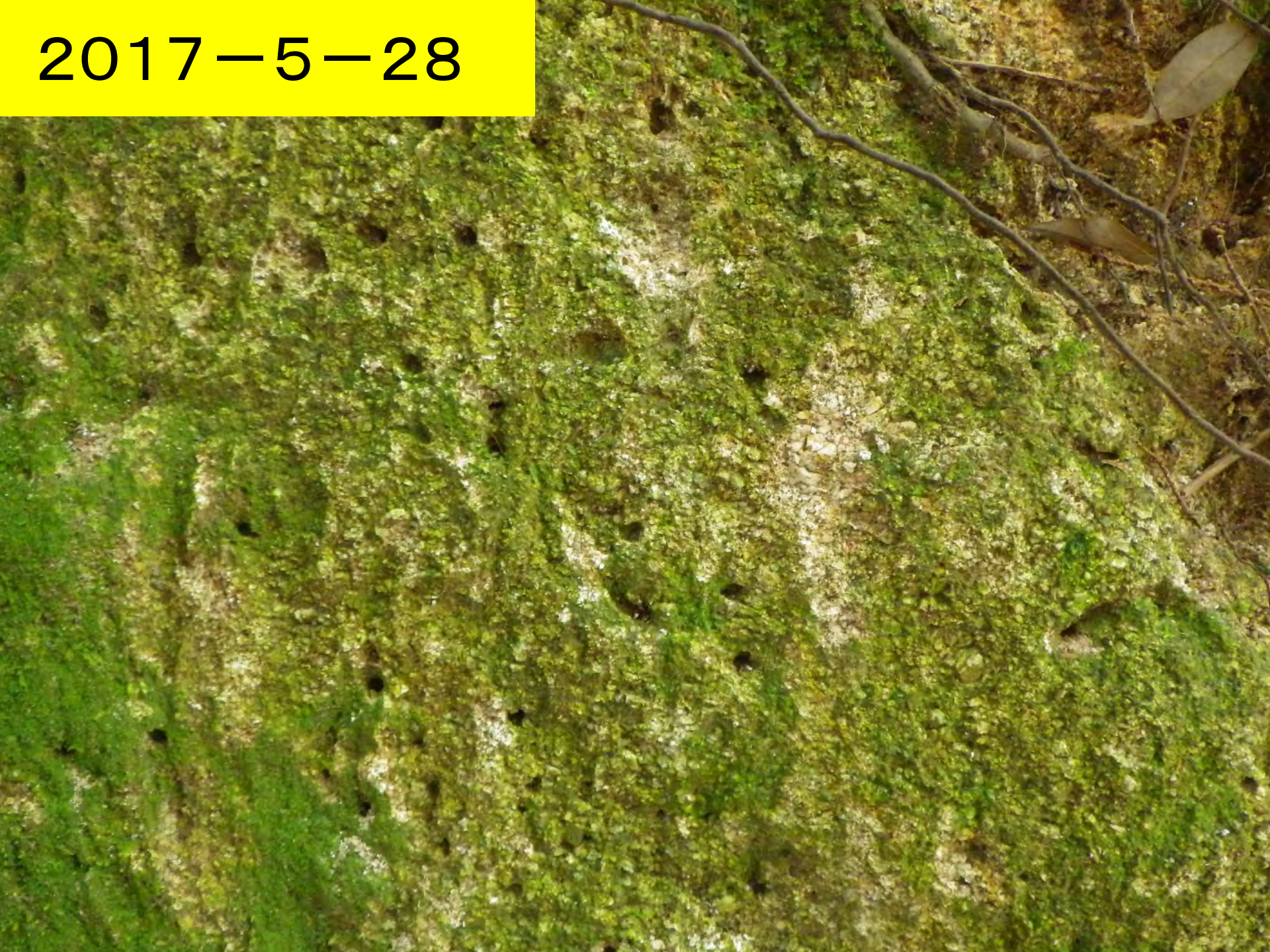
2017-5-28



2017-5-28



2017-5-28



2017-5-30
落葉の下



2017-5-24

下の池 上流に向かって右の崖を登るものが多い

上流に向かって正面の土手の下を左に向かうものが主に多く(全体の20~30%)、
これは登山道に出る

カエル 上陸 登山道に出てくる。蛇腹かごの上の登山道に1m²あたり10匹

本隊は まだ登山道に出ていない

下の池、上の池の間の登山道にはいない

上の池の下端の登山道に少し

余水吐付近 1m²あたり20~30匹 ハエが多い

上の池 上流に向かって左の草むらに 大群

左の斜面を登って 登山道に向かっている 先頭はあと10mで登山道

今日中には 登山道に出る

登山道の太陽の光が当たる方の法面を登っている

2017-5-25

RKB毎日取材

かなりの数 登山道にでてきた

先頭は池と出合の間の水平道を若干 登った所

2017-5-26

昨日と同じ 晴天のため、法面の小さな穴、落ち葉の下に避難

六所宝塔から出合までの間に仔ガエルはいない

2017-5-27 ~5-30

ほとんど進んでいない

昨年より降雨量は少ない

2017-6-1

上の池と下の池の中間に10匹くらい

2017-6-1 レポート

昨年は5月24日6.5mm、29日22mm、6月4日23mmの降雨がありましたが、今年は24日に1.5mmの降雨で5月14日以降、雨らしい雨が降っていません。

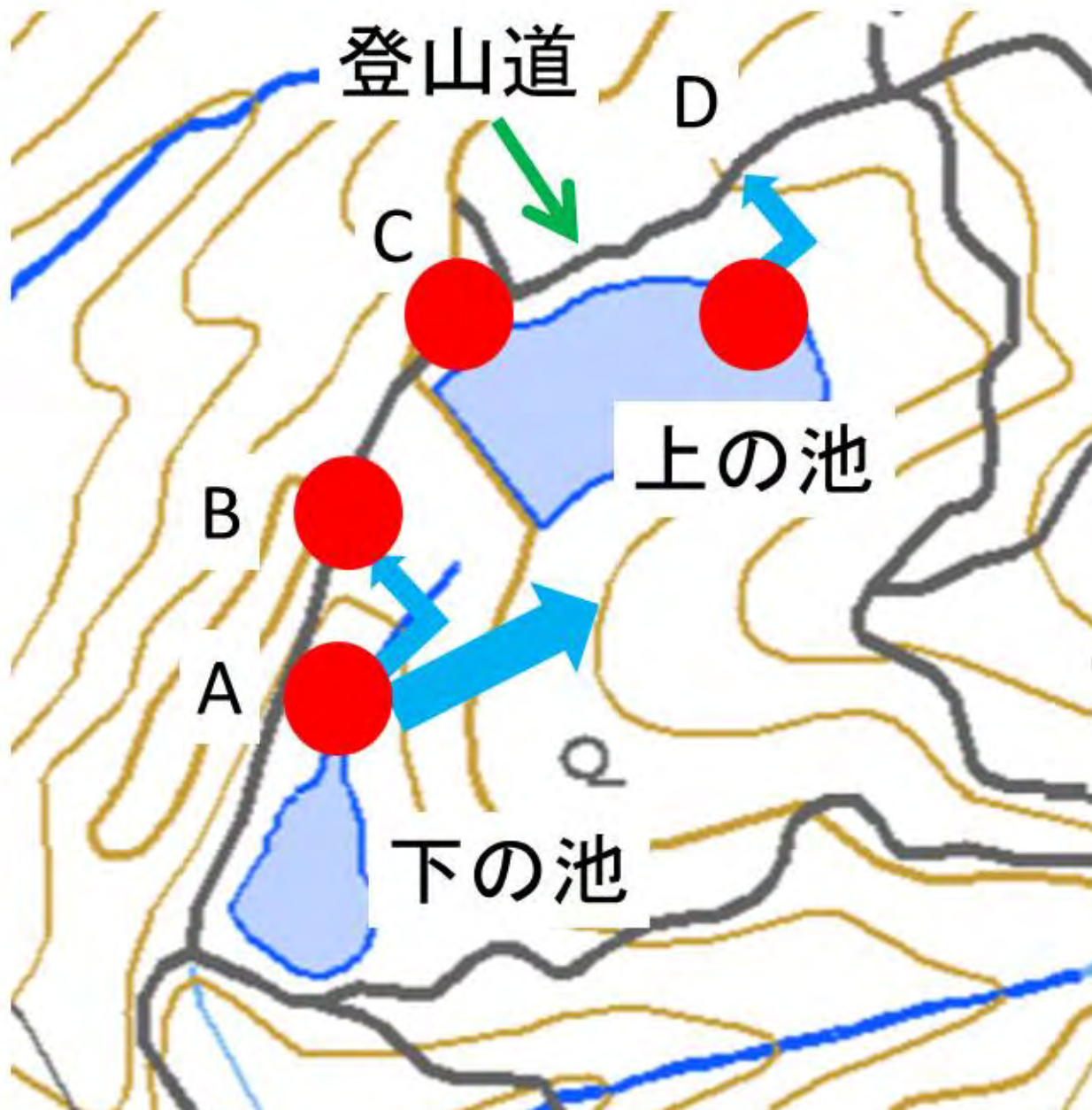
昨年は 順調に仔ガエルは登っていましたが ことしはどうなることやら――。

26日以来、登山道にはわずかしきみかけません。それでも上の池と出合の間の登山道の脇には10匹以上の集団がいくつかはあります。

落葉の下に潜んでいます。また、法面の小さな穴の中で雨待ち状態です。

仔ガエルの大群の主力は、まだ登山道には出ていません。

仔ガエルの進行方向



2017-6-3

渡辺さんからの情報：中宮跡付近で仔ガエルを見たと言う人がいる。写真も撮っている。
気を付けて 登ったが みかけなかった。一匹だけだとしたら 危険が大きい。

集団で移動した方が被害があっても生き残るものがあるであろう。理由はわからない。

出合一六所宝塔間の林道にはいなかった。先頭的位置は変わらず。

階段の端に固まっている仔ガエルの写真を撮っていたら、「カエルがいて書いてあるけど見ない」というので教えたら、喜んでおられた。いないと思うと見つからないだろう。

2017-6-5

雨待ちの様子で、階段の石の前で待機

2017-6-7

待望の雨、登山道にできた水の流れに流される仔ガエル多数

2017-6-7

午前中10mm位の雨が降り、11時頃観察に行った。

下の池のじゃかごの上の登山道に1㎡あたり10匹、上の池に向かうと増えていく。

下の池と上の池の間にはあまりいない。

上の池付近から上がった水平道 たくさんのカエル 取材時の1.5倍

出合を越したカエルはいない

親ガエルが下山したもう一つのルート of 六所宝塔付近の林道を横切るカエル 塊 1㎡あたり10匹以上

10mいく間にカエル 側溝に向かっているカエル

先頭は先日より30mは登っている 出合には明日には達しているであろう。

2017-6-8

側溝内に仔ガエルの大群、U字溝一枚当たりの仔ガエル撮影壁を登っている。

2017-6-9

登山道 100匹くらい。

側溝内に作られた落葉の山を通して、続々と大群の仔ガエルが山に登った。3, 4個追加した。
出合の少し(20m)くらい上まで。

2017-6-10

今日は、側溝内には、ほとんどが上がったのか仔ガエルはいない。

出合の側溝に4, 5匹

仔ガエルを助けるための工夫がされている。

下山時 登山道に30~40匹

水平歩道にはいない、水平歩道から階段に向かうと4, 5匹

2017-6-12

登山時 水平歩道から林道終点の間に 登山道に38匹、下山時37匹

ただし、林道終点より少し上がったところに一匹

出合から2合目まで ゼロ

2017-6-9



2017-6-9



2017-6-9



2017-6-14

登山道 水平歩道からの登り口2匹 最後尾

林道終点までの登山道15匹 林道終点より上にはいない

出合から林道50m登ってもゼロ 出合一六所宝塔 側溝ゼロ

2017-6-16

池の上 水平歩道から5段目 最後尾

登山道 7匹

林道終点から2合目まで ゼロ 。 くだり1匹

2017-6-18

法面の穴に数匹

登山道にはゼロ

6-21

最後尾 水平歩道に入ったところ

水平歩道に57匹

出合まで114匹

出合いからは計数不可能。 多いところ1㎡あたり50匹はいる

2合目にたくさん 2合目を通過 2合目から20m

行列の前を横に移動

側溝、林道上にいる。1㎡あたり10匹 出合から下の側溝にはワンスパンあたり10匹以上

落葉の山は流れた様子

六所宝塔に近づくにつれて少なくなる

2017-6-22

鳥追峠一六所宝塔 側溝に1

昨日は出合から50mくらい上がったところに大群がいたが今日は数匹

林道終点に近づくと、1m²あたり5~10匹

登山時 蟻の行列を横切るカエルはいない 行列に近づいてもあかずさりする

先頭は 羊腸の道標識付近

2017-6-23

蟻の行列とカエルを今日も見てきました。わかったことは――。 1)蟻の行列の本体の周辺に伏兵がいて、カエルが近づくと 必ず近寄って行きます。 最初は1匹ですが、周りからも数匹寄ってきます。 2)カエルが 蟻を見たら 跳んで逃げ、そこにまた蟻が寄ってきて、また跳んで逃げます。 3)蟻の行列は 晴天の時は 石垣の下の方を通り 雨天の時は石垣の上の方を通ります。 雨で、川になったとき流されないようにだと思えます。 4)雨が降っていないとき、カエルが石垣をのぼりつめて顔を出した時、目の前に蟻の行列を見て あかずさりしました。そこに 背後から偵察の蟻が近づくと 跳んで逃げました(というより石垣から落ちて 逃げました) 5)カエルの大群とは言っても、一斉には行かないので、大群の蟻と一匹のカエルでは勝負になりません。 7)カエルは蟻の行列を避けて、道のわきから 上の方に登っています。 明日雨が降れば 3合目にかなり近づくと思います。





2017-6-27

最後尾は水平歩道から階段に登る入口

羊腸の道付近 密度が高い

3合目までで 304 密度が高い

薬箱付近 密度が高い

2倍くらいに成長

赤い橋から登った所に一匹 **433匹**

2017-6-30

二合目 2匹

羊腸の道 6匹

3合目 13匹

4合目 82

赤い橋 225

後1000m 229

5合目 357

百段雁木 下398

上458

中宮跡には来ていない 先頭7合目より20m

2017-7-1

2合目 ゼロ

3合目 1

4合目 5

薬箱 21

5合目 52

6合目 56

雁木 ゼロ 63

上 **73匹**

先頭は 昨日と同じ

木が折れて落ちるのが多い 重たくなったからか

2017-7-5

林道終点より

4合目 3匹

赤い橋 4匹

5合目 5匹

6合目 6匹

階段下 6匹

階段上 10

中宮跡 15匹

ぜんざい坂上 群れあり

先頭 8合目 8合目までで **57匹**

2017-7-8

2, 3, 4合目 ゼロ

薬箱 赤い橋ゼロ

5合目 ゼロ

6合目 ゼロ

がんぎ下 ゼロ

がんぎ上 ゼロ

中宮跡 1

8合目 15

9合目 17

袖摺り岩(山頂まで3分)入口 33

山頂 85

山頂一周 101 山頂には $101 - 85 = 16$ 匹

計数後 山頂には 続々と上がってきた

馬蹄跡から山頂までに群れあり

キャンプセンターへの階段 鎖場を降りるカエル20匹以上

7月5日には8合目 8日には山頂でカエルを見た

速度から考えると 7日に登頂したのではないか

2017-7-8 山頂



2017-7-10

階段下 ゼロ

7合目 ゼロ

中宮跡 ゼロ

8合目 5

9合目 5

袖摺り岩 14

山頂まで36 9合目～山頂までに31

キャンプセンターへ降りる階段入口 45

鎖場下 62 階段～鎖場に17

三郡山への登り口 69

宝満山へ0.2kmまでの標柱 75 三郡山への登山路に6

登り口からキャンプセンター 76

女道にはゼロ

関伽の井 ゼロ

百段がんぎに 1

2017-7-10 まとめ

9合目～山頂までに31匹、山頂には14匹、階段・鎖場に17匹、三郡山への登山路に6匹
キャンプセンターへの階段と鎖場の間に2m位の垂直の崖がありますが、ここを降りようとするカエルを見ていましたが、飛び降りることはなく、下を覗きながら、降りれそうな場所を探して移動していた。カエルが山頂までに登った話で一件落着ですね。

山頂から三郡山へ向かう話は「はてしない話(The Neverending Story)」になりそうだと思います。

2017-7-12

4合目 ゼロ

薬箱 ゼロ

5合目 ゼロ

中宮跡までゼロ

8合目 ゼロ

9合目 ゼロ

山頂直下 階段下5

山頂にはいない

キャンプセンターへの階段入口から 三郡山への分かれ道 7

Jcom宝満山登山の撮影 ついでにカエル

2017-7-13

宝満山登山道 三郡山へ登山道(宝満山から200m)、女道 カエルはいない。

2017-7-13 メール

7月13日: 山頂直下の階段下に5匹、キャンプセンターへの階段に2匹、あとは見ませんでした。JCOMが宝満山登山の撮影をしていました。カエルはついでの様でした。

7月14日: 登山道にカエルはいませんでした。雨天になったら出てくるかもしれませんが、梅雨明けになったら出てこないかもしれません。